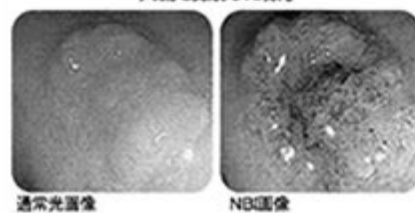


# 医療最前線を探る!

私たちの生活は健康な体があってこそ成り立つもの！  
今回は私たちの健康を守ってくれる、最新医療の世界  
を小笠原クリニック札幌病院で探ってみましょう!

## 特殊光内視鏡 NBI(NarrowBand Imaging) AFI(AutoFluorescence Imaging) を導入!

大腸を撮影した様子



通常光画像 NBI画像  
写真で比べていくとわかるように、右側の最新内視鏡で撮影した  
画像では、今までの内視鏡画像より腸管の組織の様子まではっきり  
と映し出されるようになります。

怖い病気、ガンを早期の段階で発見してくれる、最新内視鏡をご紹介します。小笠原クリニック札幌病院では、6月30日から、新たな光で診る最新内視鏡による診察がスタートしています。その名も「特殊光内視鏡」(左の画像のようにNBI(狭帯域光)という特別な光を当てて撮影することによって、今までより鮮明に腸管の様子を捉えることができます。



EVIS LUERA SPECTRUM

# おがさわら通信

Vol.32

発行日 / 2008年7月11日

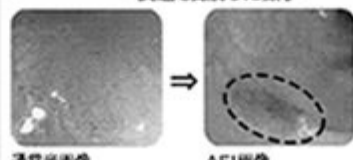
小笠原クリニック札幌病院 副院長  
(たにくち まさと)  
消化器科医 谷口 雅人 先生



日本内科学会 専門医  
日本消化器学会 指導医 専門医  
日本消化器内視鏡学会 指導医 専門医  
NBIとは色の差で早期がんを発見し、治療に導く新しい内視鏡技術のことです。粘膜表面の微細構造や細血管を観察できますので特に早期の癌、食道がん、大腸がんの診断においてその有効性が報告されてきており、NBI(狭帯域光観察)内視鏡による観察が今後普及を著しくしていくと思われまます。さらに、当院ではAFI( autofluorescence imaging)の導入により、通常では見えない早期の癌を発見し、治療に導くことができます。今後は内視鏡検査の精度をさらに向上させたいと考えています。内視鏡検査を受ける方は、お気軽にご相談ください。

また、お問い合わせの多い、鼻から入れて検査をする(経鼻内視鏡)を採用しており、検査時の苦痛も少なく検査を受けていただくことが可能です。さらに、痛みを強く感じられる方は「麻りながら内視鏡検査」を行う技術もあり、患者様からも大変好評です。

食道を撮影した様子



通常光画像 AFI画像

今までの内視鏡では見えなかったがん細胞も、AFIならはっきりと確認できます。  
※右)AFI画像の点線で囲まれているのががん細胞で、違いがはっきり分かります。

## あなたの血管は大丈夫? 血管チェック!

- ① 喫煙している
- ② 高血圧である
- ③ 高脂血症である
- ④ 糖尿病である
- ⑤ 心筋梗塞などの虚血性心疾患の既往がある
- ⑥ 脳梗塞などの脳血管障害の既往がある
- ⑦ 足にしびれを感じたり、寒くなると足が冷たい
- ⑧ 歩くとき足がだるくなったり、痛くなったりする

複数チェック項目に該当する人は、血管疾患の危険があります。動脈硬化が進行している可能性もありますので、「血管ラボ」の受診をおすすめします。

## 血管センター設立!

血管は生命の危険に直結する「動脈硬化症」「下肢静脈瘤」「リンパ浮腫」など重症血管疾患を引き起こす可能性がある場所です。これらの疾患から身を守る為小笠原クリニック札幌病院には「血管ラボ」があります。血管治療を専門とする医師が内科的療法と外科的療法の幅広い診療を行い、高度な血管治療に対応しています。また、外来プラザ1階にある足湯施設「小笠原の湯」は下肢動脈硬化症等の予防につながるため大好評です。さらにこの春、透析のシャント制作やトランプルの緊急対応が可能な「血管センター」がスタートしました。人工血管を使用した「四肢バイパス移植手術」から「四肢血栓除去術」まで様々な手術が可能です。

今回ご紹介した、**特殊光内視鏡** **血管センター**・**血管ラボ** についての詳しいお問い合わせはコチラまで。  
医療法人五月会 小笠原クリニック札幌病院 〒005-0850 北海道札幌市南区石山東7丁目1-28  
TEL/011-591-1200 FAX/011-591-1271 E-Mail/info@ogasawara-hp.or.jp

# 日本の新たな国民病?! 慢性腎臓病 10人に1人の恐怖?!

沈黙の臓器とも言われている腎臓の病気「慢性腎臓病」の患者が今増えています。手遅れになる前に、まずはどんな病気が知ることからはじめてみましょう!

みなさんは慢性腎臓病を知っていますか?腎臓は沈黙の臓器と呼ばれています。病気がなってもほとんど痛みなどの症状が現れず、気がついた時には手遅れの状態となってしまう恐れがあります。「腎臓」は左右一対からできていて、右の上半分は肝臓の後ろにあり、左の腎臓はおよそ腰の位置にあり、右の腎臓は左の腎臓より少し上にある状態です。慢性腎臓病とは、慢性腎不全の状態になることで、腎臓の働きが低下し、①血液中の老廃物をろ過して、尿として排泄する②血液中の水分や塩分のバランスを一定に保つ③血圧をコントロールする④送らなければならない水分を体外へ排出できなくなり、余分な水分が排出できないため水も溜め込みやすくなります。そのほか、カルシウムや、低カルシウム血症による骨痛や、貧血などをおこす危険があります。この話を聞いていただけでも恐怖を覚えますが、それだけではなく、慢性腎臓病は高血圧・糖尿病と並んで「心臓病」を引き起こす可能性がある非常に怖い病気です。統計では、慢性腎臓病が原因となる心血管病により、世界の3600万人が2015年までに死亡するとも言われています。では、どうすれば慢性腎臓病の恐怖から身を守るのでしょうか?一歩の解決策は、規則正しい生活を送り、バランスの取れた食生活を心がけること!塩分の取りすぎやたんぱく質の取りすぎは、腎臓への負担を増やします。さらに、次のような方も慢性腎臓病の恐れがあります!



①メタボリックシンドロームの方  
②食べる量が好きな方  
③医師に高血圧や糖尿病と診断されたことがある方  
④糖尿病に併発が多く見られる方  
心当たりのある方は、小笠原クリニック札幌病院の「腎臓内科外来」の受診をおすすめします。

## 慢性腎臓病から身を守るには!

- ①3度の食事をしっかりと規則正しく取りましょう。
  - ②たんぱく質は適量取るようにしましょう。
  - ③塩分は取り過ぎないようにしましょう。
  - ④エネルギーはしっかりと取りましょう。
  - ⑤カリウムは取り過ぎないようにしましょう
- 最終的にはしっかりと規則正しい生活を送ることが大事!もう一度見直してみよう!



**腎臓内科外来**  
【診療日時】  
火曜 午前9時～お昼12時30分  
午後2時～午後5時  
●診療医● 池之上 辰義 先生  
【お問い合わせ】  
小笠原クリニック札幌病院  
TEL/011-591-1200 まで

慢性腎臓病は、腎臓の働きが低下し、血液中の老廃物をろ過して、尿として排泄する②血液中の水分や塩分のバランスを一定に保つ③血圧をコントロールする④送らなければならない水分を体外へ排出できなくなり、余分な水分が排出できないため水も溜め込みやすくなります。そのほか、カルシウムや、低カルシウム血症による骨痛や、貧血などをおこす危険があります。この話を聞いていただけでも恐怖を覚えますが、それだけではなく、慢性腎臓病は高血圧・糖尿病と並んで「心臓病」を引き起こす可能性がある非常に怖い病気です。統計では、慢性腎臓病が原因となる心血管病により、世界の3600万人が2015年までに死亡するとも言われています。では、どうすれば慢性腎臓病の恐怖から身を守るのでしょうか?一歩の解決策は、規則正しい生活を送り、バランスの取れた食生活を心がけること!塩分の取りすぎやたんぱく質の取りすぎは、腎臓への負担を増やします。さらに、次のような方も慢性腎臓病の恐れがあります!

新しい先生が来ました!  
消化器内科医師  
**福田 光子 先生**  
南区の皆様こんにちは。消化器内科の福田と申します。主に消化器内科の外来(火曜、午前、木曜、午後)、内視鏡検査(胃カメラ、大腸カメラ)を受けたい方がいらっしゃいます。皆様は、胃カメラ・大腸カメラを受けたことがありますか? 歳を過ぎたり、症状はなくてもぜひ一度内視鏡検査を受けてみましょう。小笠原クリニック札幌病院では内視鏡検査もリニアールシ、若口副院長を中心として、患者様の検査を丁寧に行っています。なにか、唯一の女性医師ですので、男性医師には相談しにくい症状などございましたら、お気軽にご相談ください。

おがさわら通信へのご意見・ご感想お待ちしております。 ※病気に関するお悩みなどもお気軽にお問合せ下さい。  
小笠原クリニック札幌病院「おがさわら通信」係  
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1番28号 TEL 011-591-1200 FAX 011-591-1271 担当/松田

医療法人 五月会 小笠原クリニック札幌病院

24時間・365日 急患対応

〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-28  
TEL 011-591-1200  
http://www.ogasawara-hp.or.jp  
E-mail:info@ogasawara-hp.or.jp

●診療科目 外科・内科・消化器科・心臓血管外科  
泌尿器科・泌尿器科・産婦科・整形外科  
リハビリテーション科・人工透析

●診療時間 月～金曜 9:00～18:00(受付済) 12:30～14:00  
●休診日 土曜・日曜・祝祭日・年末年始

医療法人 五月会施設案内

小笠原クリニック藤野診療所 小笠原クリニック札幌病院別棟 札幌市乳がん検診実施区役所  
小笠原クリニック 外来プラザ 澄川循環器科・内科クリニック

地域医療 私たちは、患者様に対し、すべての知識・技術と最新の医療設備を全力で使います。

基本方針 医療の徹底 私たちは、医療従事者という誇りを持って患者様に応じます。

医療技術の研鑽 私たちは、医療技術の研鑽を怠りません。常に努力を怠りません。